

令和元年度少子化対策 関係予算

少子化対策関係予算の概要（平成29～令和元年度）

（単位：百万円）

項目	予算額			決算額		
	平成29年度 (当初)	平成30年度 (当初)	令和元年度	平成29年度		
重点課題	(1) 子育て支援施策を一層充実させる。	1,170,335	1,338,634	1,685,563	1,105,150	
	(2) 若い年齢での結婚・出産の希望が実現できる環境を整備する。	20,112	19,080	18,594	15,730	
	(3) 多子世帯へ一層の配慮を行い、3人以上子供が持てる環境を整備する。	—	—	—	—	
	(4) 男女の働き方改革を進める。	545,853	592,132	687,616	486,456	
	(5) 地域の実情に即した取組を強化する。	575	999	950	41,890	
	小 計	1,736,875	1,950,845	2,392,723	1,649,226	
きめ細かな少子化対策の推進	(1) 結婚、妊娠・出産、子育ての各段階に応じ、一人一人を支援する。	①結婚	—	—	—	—
		②妊娠・出産	35,997	36,913	40,117	35,986
		③子育て	2,545,237	2,559,508	2,659,593	2,453,179
		④教育	2,626	2,637	3,672	1,850
		⑤仕事	—	—	—	—
	(2) 社会全体で行動し、少子化対策を推進する。	①結婚、妊娠、子供・子育てに温かい社会づくり	118	113	135	66
		②企業の取組	10,506	23,959	23,409	5,966
	小 計	2,594,484	2,623,130	2,726,926	2,497,047	
総 計	4,331,359	4,573,975	5,119,649	4,146,273		

注1：表は、基本的に「少子化社会対策大綱」（平成27年3月閣議決定）の主要施策に従い、社会保障関係費に限らず、一般会計及び特別会計の予算について整理している。

注2：少子化対策以外の目的で実施している施策と一体的に計上している施策については、少子化対策関連分の予算額が特定できないことから、表の額には含めていない。

注3：複数の項目に重複して該当する施策の予算額については、いずれか1つの項目に計上している。

注4：端数処理の関係から小計と総計が一致しない。